

意見書（案）第30号

新型コロナウイルス治療薬に対する公費支援を求める意見書

上記の意見書（案）を別紙のとおり提出する。

令和6年9月30日

三鷹市議会議長 伊 藤 俊 明 様

提出者	三鷹市議会議員	おばた	和 仁
賛成者	〃	岩 見	大 三
〃	〃	高 谷	真一朗
〃	〃	谷 口	敏 也

新型コロナウイルス治療薬に対する公費支援を求める意見書

新型コロナウイルスは感染症法上の５類に移行したが、定期的に感染が拡大している。感染拡大の中では、治療薬の服用が必要なケースがある高齢者や基礎疾患がある方の罹患も増えていると考えられるが、新型コロナウイルスの治療薬に対する公費支援がなくなったことで、治療薬を服用するには高額な費用を負担しなければならず、服用したくてもできない状況となっている。

治療薬が必要であるにもかかわらず、経済的理由から服用できず、重症化したり、命を落としてしまうということがあってはならない。感染拡大の中で重症化する人が増えれば、病床が逼迫し、医療崩壊が起こるおそれもある。

よって、本市議会は、政府に対し、下記の事項を速やかに実施するよう強く求める。

記

- 1 高齢者や基礎疾患がある方を中心として治療薬の公費支援を行うこと。

上記、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

令和6年9月30日

三鷹市議会議長 伊 藤 俊 明